

第22期
第32回白鷹町農業委員会総会 会議録

開催日時 令和5年1月25日(水) 午後3時00分開議
開催場所 白鷹町中央公民館 2階 大会議室

出席委員(9名)

- | | | |
|----------|----------|---------|
| 1. 樋口金一郎 | 2. 欠席 | 3. 欠席 |
| 4. 児玉匡樹 | 5. 鈴木政司 | 6. 高橋康子 |
| 7. 中川要一 | 8. 齋藤永治郎 | 9. 丸川正博 |
| 10. 村上浩康 | 11. 小林孝次 | |

農業委員会事務局

事務局長	大木 健一
事務局長補佐	川部 茂樹
農地調整主任	青木 ひろみ

付議事件

日程第1	議事録署名委員の指名について
日程第2	会期の決定について
日程第3 報告第50号	非農地証明について
日程第4 報告第51号	農地の賃貸借契約の解約について
日程第5 報告第52号	農用地の利用関係の調整の報告について
日程第6 報告第53号	農地所有適格法人の要件確認について
日程第7 議案第140号	農地法第3条の規定による許可について
日程第8 議案第141号	農用地利用集積計画の決定について
日程第9 議案第142号	農用地利用集積計画作成の要請について

議 長 (会長 小林 孝次)

ご参集大変ご苦労様でございます。

これより、第32回白鷹町農業委員会総会を開会いたします。

本日の出席委員は9名であります。新野委員及び伊勢亀委員より欠席の通告があります。定足数に達しておりますので、ただちに本日の会議を開きます。

なお、本日の総会付議案件に対し、あっせんの調整報告を求めるため、安達善晴 農地利用最適化推進委員の出席を求めています。

事務局長より議事日程の説明を求めます。

大木事務局長 はい、議長。

議 長 はい、大木事務局長。

大木事務局長 はい。【議事日程説明】

議 長 議事日程の説明が終わりました。議事に入ります。

日程第1「議事録署名委員の指名」を行いません。

本件については、白鷹町農業委員会会議規則第22条第2項の規定により、6番 高橋康子委員 9番 丸川正博委員の両名を指名いたします。

日程第2「会期の決定について」を議題といたします。

お諮りいたします。本総会の会期については、本日一日といたしたいと思いますが、ご異議ありませんか。

《異議なしの声 あり》

議 長

ご異議なしと認めます。よって会期は本日一日限りといたします。

日程第3 報告第50号「非農地証明について」を議題といたします。会長に代わり事務局より報告を求めます。

川部事務局長補佐 はい、議長。

議 長 はい、川部補佐。

川部事務局長補佐 ご報告いたします。

報告第50号「非農地証明について」次の土地について、農地法第2条に規定する農地又は採草放牧地のいずれにも該当しないことの証明願いがあったので、農業委員会事務局処務規則第5条第8号の規定に基づき専決処分したので報告する。

番号 1

申請人 白鷹町大字〇〇〇〇〇〇番地 〇〇 〇〇
登記名義人 白鷹町大字〇〇〇〇〇〇番地 〇〇 〇〇

土地の表示

所 在 大字〇〇〇〇〇〇〇〇

地 番 〇〇〇〇番地〇

地 目 畑

地 積 73 m²

現況地目 雑種地

非農地となった時期・事由 平成5年頃より耕作しておらず、隣地の駐車場として利用されていた。令和3年に相続したところ、農地のままだとわかり地目変更を申し出るもの。

調査年月日 令和4年12月26日

専決年月日 令和4年12月28日

報告は以上でございます。

議 長

報告が終わりました。ここで、現地調査委員より現状報告をお願いします。
農地部会長 8番 齋藤永治郎委員よりお願いします。

齋藤永治郎委員 はい、議長。

議 長 はい、齋藤委員。

齋藤永治郎委員 1番案件について調査のご報告をいたします。

令和4年12月26日、わたくしと、児玉 農地副部会長、鈴木委員、事務局の川部補佐と現地調査を行いました。

申請地は、平成5年頃から耕作をしておらず、駐車場として整備されていたため、農地として復元することが困難な状態でありました。

今後も農地としての活用はできず、また、周辺農地の利用に支障がないと認められるため、現地調査を行ったもの全員一致で「非農地」と判断いたしました。以上、ご報告いたします。

議 長

報告が終わりました。ご意見等ございませんか。

それではお諮りいたします。本件は報告事項でありますので、報告のとおり承することに異議ありませんか。

《異議なしの声 あり》

ご異議なしと認めます。よって、本件については報告のとおり了承することに決しました。

日程第4 報告第51号「農地の賃貸借契約の解約について」を議題といたします。会長に代わり事務局より報告を求めます。

川部事務局長補佐 はい、議長。

議 長 はい、川部補佐。

川部事務局長補佐 ご報告いたします。

報告第51号「農用の賃貸借契約の解約について」農地法18条第6項の規定により農地の賃貸借契約の合意解約の通知があったので報告する。

番号1

通知人	賃借人	白鷹町大字〇〇〇〇〇〇番地	〇〇	〇
	賃貸人	白鷹町大字〇〇〇〇〇〇番地	〇〇	〇〇

土地の表示

所	在	大字〇〇〇〇〇〇〇〇
地	番	〇〇番地
地	目	田
地	積	818㎡ 他5筆
契	約	期間
期	間	平成25年3月26日～令和5年3月25日
解	約	日
日		令和5年1月10日
解	約	の事由
の	事	相手方の要望
由		他12件
		報告は以上でございます。

議 長

報告が終わりました。ご意見等ございませんか。それではお諮りいたします。本件は報告事項でありますので、報告のとおり了承することにご異議ありませんか。

《異議なしの声 あり》

ご異議なしと認めます。よって、本件については報告のとおり了承することに決しました。

日程第5 報告第52号「農用地の利用関係の調整の報告について」を議題といたします。会長に代わり事務局より報告説明を求めます。

川部事務局長補佐 はい、議長。

議長 はい、川部補佐。

川部事務局長補佐 ご報告いたします。

報告第52号「農用地の利用関係の調整の報告について」農業経営基盤強化促進法第15条に基づく農用地の利用関係の調整について、結果を次のとおり報告する。

番号1

申出人 白鷹町大字〇〇〇〇〇〇〇番地 〇〇 〇〇

土地の表示

所	在	大字〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇
地	目	田
申出	内容	経営規模拡大のため
結	果	〇〇 〇〇 と売買が成立 他1件 報告は以上でございます。

議長

説明が終わりました。

ここで、1番案件について調整委員の4番 児玉匡樹委員よりあっせんの報告をお願いします。

児玉匡樹委員 はい、議長。

議長 はい、児玉委員。

児玉匡樹委員 農用地の利用関係の調整報告をさせていただきます。

1月、わたくしと、小林周一推進委員の2名で、申出人 〇〇〇〇氏より申請があった、大字〇〇〇〇〇〇〇の農地の売買のあっせん調整を行いました。

調整の結果、白鷹町大字〇〇〇〇〇〇〇番地 〇〇〇〇氏より、売っても良いという話を受けました。

売却額など、権利移転に係る具体的な条件を調整し、双方とも内容的に妥当ではないかと判断され、あっせんの運びとなりました。

金額は、田 1筆 1,235㎡で、10aあたり〇〇〇〇〇〇万円です。

引き渡し時期は、令和5年3月1日であり、同日に売買による所有権の移転を行うことを、譲渡人、譲受人とも了承されました。

1月10日付で調整調書を作成し、提出いたしました。

以上、ご報告いたします。

議 長

ご苦労様でした。次に、2番案件について調整委員の安達善晴 農地利用最適化推進委員よりあっせんの報告をお願いします。

安達善晴 農地利用最適化推進委員 はい、議長。

議 長 はい、安達推進委員。

安達善晴 農地利用最適化推進委員

農用地の利用関係の調整報告をさせていただきます。

1月、わたくしと、新野 清 委員の2名で、申出人 〇〇〇氏より申請があった、大字〇〇地内の農地1筆の売買のあっせん調整を行いました。

調整の結果、白鷹町大字〇〇〇〇〇〇番地 〇〇〇〇〇〇〇 〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇氏より、買っても良いという話を受けました。

売却額など、権利移転に係る具体的な条件を調整し、双方とも内容的に妥当ではないかと判断され、あっせんの運びとなりました。

金額は、田 1筆 498㎡で、10aあたり〇〇〇〇〇〇〇円です。

引き渡し時期は、令和5年3月1日であり、同日に売買による所有権の移転を行うことを、譲渡人、譲受人とも了承されました。

1月10日付で調整調書を作成し提出いたしました。

以上、報告いたします。

議 長

ご苦労様でした。報告が終わりました。ご意見等ございませんか。それではお諮りいたします。本件は報告事項でありますので、報告のとおり了承することにご異議ありませんか。

《異議なしの声 あり》

ご異議なしと認めます。よって、本件については報告のとおり了承することに決しました。

日程第6 報告第53号「農地所有適格法人の要件確認について」を議題といたします。会長に代わり事務局より報告を求めます。

川部事務局長補佐 はい、議長。

議長 はい、川部補佐。

川部事務局長補佐 ご報告いたします。

報告第53号「農地所有適格法人の要件確認について」農地法第6条の規定に基づき提出された報告書により、同法第2条第3項に規定する農地所有適格法人の要件について次のとおり確認したので報告する。

○法人の名称及び所在地

○○○○○○○○○○○○ 白鷹町大字○○○○○○番地

○確認事項

農地法第2条第3項の農地所有適格法人の要件を充たしている。
詳細は別紙のとおり。
報告は、以上でございます。

議長

報告が終わりました。ご意見等ございませんか。

それではお諮りいたします。本件は報告事項でありますので、報告のとおり了承することご異議ありませんか。

《異議なしの声 あり》

ご異議なしと認めます。よって、本件については報告のとおり了承することに決しました。

日程第7 議案第140号「農地法第3条の規定による許可について」を議題といたします。会長に代わり事務局より提案理由の説明を求めます。

川部事務局長補佐 はい、議長。

議長 はい、川部補佐。

川部事務局長補佐 ご説明いたします。

議案第140号「農地法第3条の規定による許可について」次の農地について、農地法第3条第1項の規定により許可申請があったので可否を求める。

番号 1

申請人 譲受人 白鷹町大字〇〇〇〇〇〇番地 〇〇 〇〇
譲渡人 白鷹町大字〇〇〇〇〇〇番地の〇 〇〇 〇〇

土地の表示

所 在 大字〇〇〇〇〇〇

地 番 〇〇〇〇〇番地

地 目 田

地 積 2, 1 2 8 m²

経 営 面 積 7 8, 7 9 9 m²

括弧書きは権利取得前の面積です。

契約の種類等 売買による所有権の移転

対価 (10 aあたり) 〇〇〇〇〇〇〇円

説明は以上でございます。

議 長

説明が終わりました。次に、担当委員より調査報告を求めます。1 番案件について、5 番 鈴木政司委員よりお願いいたします。

鈴木政司委員 はい、議長。

議 長 はい、鈴木委員。

鈴木政司委員 1 番案件について調査のご報告をいたします。

1 月 1 7 日、わたくしと、安達善晴 農地利用最適化推進委員の 2 名で調査を行いました。

機械の所有状況につきましては、トラクター 1 台、田植機 1 台、コンバイン 1 台、スピードスプレーヤー 1 台、管理機 1 台、乾燥機 1 台、耕運機 1 台、糞摺機 1 台、軽トラック 1 台、普通トラック 1 台を所有しています。

労働力の確保状況につきましては、本人、父、母、その他 3 名とのことです。

技術は、本人が 1 1 年、父が 6 0 年、母が 4 0 年、その他 3 名が 1 0 年の経験があり、問題ないと思われま。

遊休農地はございません。すべての農地を耕作しています。

取得する農地は確認しております。

必要な農作業に常時従事すると認められます。

取得後の経営面積は 7 8, 7 9 9 m²です。

権利を取得する農地の周辺の農地に、支障を生ずるおそれはありません。

以上、ご報告いたします。

議 長

説明が終わりました。質疑・討論を行います。
質疑・討論を打ち切り採決いたします。本案件について、許可することに賛成の委員の挙手を求めます。

《挙手全員》

挙手全員、よって本案件について、許可することに決しました。

日程第8 議案第141号「農用地利用集積計画の決定について」を議題といたします。

なお、本案件は議事参与の制限に該当する案件でありますので、ここで、白鷹町農業委員会会議規則第19条の規定に基づき、4番 児玉匡樹委員の退室を求めます。

(児玉匡樹委員 退室)

会長に代わり事務局より提案理由の説明を求めます。

川部事務局長補佐 はい、議長。

議 長 はい、川部補佐。

川部事務局長補佐 ご説明いたします。

議案第141号「農用地利用集積計画の決定について」農業経営基盤強化促進法第18条の規定により、令和4年度 第6回白鷹町農用地利用集積計画の決定を求める。公告予定年月日は令和4年12月27日。

【新規】

番号8

申請人	譲受人	白鷹町大字〇〇〇〇〇〇番地	〇〇	〇〇
	譲渡人	白鷹町大字〇〇〇〇〇〇番地	〇〇	〇〇

土地の表示

所	在	大字〇〇〇〇〇〇〇
地	番	〇〇〇〇番地〇
地	目	畑
地	積	68㎡
契約の種類等		売買による所有権の移転

土地の引渡時期 令和5年1月27日
対価(10a当り) 〇〇〇〇〇〇円
説明は以上でございます。

議 長

説明が終わりました。質疑・討論を行います。
質疑・討論を打ち切り採決いたします。本案件について、計画のとおり決定することに、賛成の委員の挙手を求めます。

《挙手全員》

挙手全員、よって、提案のとおり、第6回白鷹町農用地利用集積計画を決定しました。

ここで4番、児玉匡樹委員の入室を求めます。

(児玉匡樹委員 入室)

日程第9 議案第142号「農用地利用集積計画作成の要請について」を議題といたします。

なお、本案件は議事参与の制限に該当する案件がありますので、2回に分けて審議いたします。

はじめに、1番案件について審議いたします。

会長に代わり事務局より提案理由の説明を求めます。

川部事務局長補佐 はい、議長。

議 長 はい、川部補佐。

川部事務局長補佐 ご説明いたします。

議案第142号「農用地利用集積計画作成の要請について」農業経営基盤強化促進法第15条第4項の規定に基づき、白鷹町長に対し、農用地利用集積計画の作成を次のとおり要請する。

1. 権利設定者

番号1 白鷹町大字〇〇〇〇〇〇番地
氏 名 〇〇 〇〇

2. 権利設定者及び権利を設定する土地の表示等

住 所 白鷹町大字〇〇〇〇〇〇番地

氏 名 ○○ ○○
土地の所在 大字高玉字雪舟町新田
地 番 ○○○○番地
地 目 田
地 積 1, 235 m²
利用目的 水稻
総額(10aあたり) ○○○○○○円

3. 権利設定等の内容

権利の内容 所有権の移転
法律関係 売買
権利の設定・移転の時期 令和5年3月1日
支払期限 令和5年3月1日
土地の引渡時期 令和5年3月1日
その他は、記載のとおりでございます。
説明は以上でございます。

議 長

説明が終わりました。質疑・討論を行います。
質疑・討論を打ち切り採決いたします。1番案件について、提案のとおり農用地利用集積計画の作成を要請することに賛成の委員の挙手を求めます。

《挙手全員》

挙手全員、よって本案件は提案のとおり決定いたしました。

次に議事参与の制限に該当する2番案件について審議を行います。ここで、白鷹町農業委員会会議規則第19条の規定に基づき、10番 村上浩康委員の退室を求めます。

(村上浩康委員 退室)

会長に代わり、事務局より提案理由の説明を求めます。

川部事務局長補佐 はい、議長。

議 長 はい、川部補佐。

川部事務局長補佐 ご説明いたします。

議案第142号「農用地利用集積計画作成の要請について」農業経営基盤強化促進法第15条第4項の規定に基づき、白鷹町長に対し、農用地利用集積計画の作成を次のとおり要請する。

1. 権利設定者

番号2. 白鷹町○○○○○○○○番地

氏 名 ○○○○ ○○○○ ○○○○ ○○ ○○

2. 権利設定者及び権利を設定する土地の表示等

住 所 長井市○○○○○○○○○○号

氏 名 ○○ ○

土地の所在 大字○○○○○

地 番 ○○○番地

地 目 田

地 積 498㎡

利用目的 水稻

総額(10aあたり) ○○○○○○円

3. 権利設定等の内容

権利の内容 所有権の移転

法律関係 売買

権利の設定・移転の時期 令和5年3月1日

支払期限 令和5年3月1日

土地の引渡時期 令和5年3月1日

その他は、記載のとおりでございます。

説明は以上でございます。

議 長

説明が終わりました。質疑・討論を行います。

質疑・討論を打ち切り採決いたします。2案件について、提案のとおり農用地利用集積計画の作成を要請することに賛成の委員の挙手を求めます。

《挙手全員》

挙手全員、よって本案件は提案のとおり決定いたしました。

ここで、10番 村上浩康委員の入室を求めます。

(村上浩康委員 入室)

以上で、本総会に付議された案件は全部終了いたしました。
これをもって、第32回白鷹町農業委員会総会を閉会いたします。大変ご苦勞様
でした。

白鷹町農業委員会会議規則第22条第2項により、第32回白鷹町農業委員会
総会の議事録に署名いたします。

令和5年1月25日

白鷹町農業委員会議長 _____

議事録署名委員 _____

議事録署名委員 _____